

TEMPLATE BOOK

雑貨店 AI導入・活用 例文・ひな形集

商品説明・POP・SNS・接客の文例／判断シート／利用ルール・法律チェック表

生成AI・ECカートやPOSのAI機能・画像のAIのどれから始めるかを決める判断シートと、商品説明文の書き分け、POP、Instagram、ギフト相談、口コミ返信、LINE、英文の仕入れメール、ラッピング・配送の案内、売れ筋の整理、新人トークの文例を、生成AIに下書きさせる依頼文つきでまとめました。顧客名簿・仕入原価・取引条件・未発表の商品情報を入れないための早見表、商品情報の確認表、雑貨で関係する法律のチェック表、AI生成画像の扱いも、[] を埋めればそのまま使える形です。編集できるWord版つきです。

ひな形（例）です。法的助言ではありません。[]を自店の規則・契約・運用に合わせて書き換えてください。契約・個人情報・商品表示・広告表現の判断は、お店の責任者と各分野の専門家・窓口に確認してください。

はじめに：選ぶ・試す・共有するために

雑貨店・セレクトショップの店主・店長・ご担当者に向けた、書き換えて使える例文・ひな形集です。

[]を自店の条件で埋め、責任者が承認して使います。特定製品の推奨や順位づけは行いません。

使い方（3ステップ）

手順	進め方
1	第1・2章で困りごとを選び、予算・担当・試す期間・止める条件を決めます。
2	第3～8章で入力ルール、商品情報・表示・画像の確認手順を整え、家族やスタッフ、委託の方と共有します。
3	第9・10章で下書きを作り、人が直して使います。個別情報はAIの外で差し込み、第11・12章で確認先と運用を見直します。
01	雑貨店のAIは4種類 P3
02	ひな形1：AI導入 判断シート・ベンダーへの質問・試す期間 P4-6
03	ひな形2：スタッフ向け 生成AI利用ルール・利用記録票 P7-8
04	ひな形3：入力NG早見表・入力前チェック P9-11
05	ひな形4：商品情報の確認表（商品マスタ） P12
06	商品表示・価格・効能の言い換え表 P13
07	雑貨で関係する法律のチェック表 P14-15
08	ひな形5：AI生成画像・撮影・AIカメラの確認表 P16
09	商品・SNS・接客・仕入れの文例①～⑩ P17-21
10	AIに頼む依頼文の型・出力の確認 P22-23
11	公的な資料で確認しておくこと P24-25
12	作って終わりにしない P26
FAQ	よくある質問・AI-LEAPについて P27

ご注意：効果は店舗・事業者により異なり、成果を保証するものではありません。確認日：2026年10月22日。原産国・素材・価格・在庫、効能や安全性のうたい方、返品・送料、仕入れ・取引条件、値付け・発注量は、店主・店長が最終判断します。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

雑貨店のAIは4種類

種類と「向く規模」は編集上の整理です。下表は公式掲載の機能例を用途で分けたもので、発表者の言葉であり、第三者の効果検証ではありません。

種類	できることの例	費用・契約の確認点	必要なもの
①生成AI	商品説明・POP・ギフト相談・口コミ返信・英文メールの下書き	無料枠、有料の利用枠・席数・支払周期・税・通貨	端末、承認済みアカウント、公開情報、確認者
②ECカート・POS・LINE・接客ツールのAI機能	商品説明の下書き、売上の要約、確認済みQ&Aからの自動返信	標準機能が追加契約か。配信通数、決済・連携費、対象プラン	既存の契約・端末、商品マスタ、更新済みのQ&A
③画像・デザイン系AI	POPやSNSの装飾・背景の案、商品写真の背景処理	生成の利用枠、有料機能、商用利用を含む規約	端末、使用権を確認した素材、実物との照合
④店舗分析のAI	AIカメラで通過・滞留人数を集計。売上予測を判断材料にする	機器・設置工事・台数別の月額・保存・追加機能の費用	カメラの設置環境、撮影の告知、整えた売上データ

②④の機能は製品・契約・プランで異なるため、提供元に確認します。売上予測にはPOSと連携する例もあります。自動返信は、店が確認したQ&Aから選ぶ型の例です。発注量・値付けは人が決めます。

規模別：どこから試すか（編集上の整理）

規模	最初に検討すること	広げる前の確認
ひとり店主	①で公開情報から商品説明を下書き。②は今の標準機能を確認	接客後の確認時間を確保し、追加契約は費用と手間を見て判断
家族＋パート数名の実店舗中心	①の利用ルールを共有。②は売上の要約や返信など困る仕事を選ぶ	確認担当と代行を決める。④は費用・撮影の告知を確認
実店舗＋ネットショップ	商品マスタをそろえ、①で媒体別の下書き。②の既存機能も確認	店頭とECの表示を照合。③は実物と違う商品写真にしない
複数店舗	①の組織向け契約と共通ルール、データの扱いを整理	店舗ごとの記録と権限をそろえて④を検討。顧客情報は入力しない

生成AIの学習利用は個人向けと組織向けで異なり、契約・設定画面で確認します（2026年10月21日確認）。料金・利用枠は契約時に再確認。確認日：2026年10月22日。料金と条件はP23・25、撮影はP16を参照してください。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

ひな形1：AI導入 判断シート

【店舗名】 作成日 [] / 承認者 []

目的 [楽にしたい仕事] / 課題 [いつ・何に困るか]

候補の種類 [①生成AI/②既存ツールのAI/③画像/④店舗分析]

測る数字 [下表から選択] / 対象・集計期間 [] / 導入前の値 []

予算上限：初期 [] / 月額 [] / 契約総額 [] / 税込・税別 []

契約期間 [] / 更新・解約申出期限 [] / 途中解約費 []

運用・記録担当 [] / 不在時の代行 [] / 最終判断者 []

試す期間 [開始日～終了日] / 振り返る日 []

止める条件 [誤入力・確認が追いつかない・予算超過など]

停止時の手順 [手作業への切替・未返信の引継ぎ・連携解除・データ返却と削除確認]

判断 [試行・保留・見送り] / 理由 []

測る数字の定義例（目標値・業界平均ではありません）

指標	数え方・測り方
返せなかった問い合わせの件数	自店の返信期限を過ぎた用件の件数。同じ用件の追送は重複させません。
商品説明1点の作成時間	公開情報の準備から掲載用原稿の承認までの実作業時間。確認・修正を含め、中断を除きます。
下書きの修正時間	下書きを読み始めて照合・修正を終えるまでの実作業時間。作成時間の内数として分けて記録します。
ギフト相談への返答時間	受付から提案を返すまでの経過時間。閉店中を含めるかを固定し、店頭とメッセージは分けます。
商品情報の食い違いの件数	価格・原産国・素材が商品マスタと異なった項目の数。商品・掲載先・項目の組合せで数えます。
口コミ返信率	対象期間に届いた口コミのうち集計日までに返信した件数÷対象口コミ件数。分母がゼロなら算出しません。
動きの少ない商品の点数	自店で決めた期間・販売数の条件に当たる品番の数。在庫の個数とは分け、欠品中の品番の扱いをそろえます。

定義は編集上の例です。ひとり店主は接客を優先し、閉店時に履歴から件数を記入します。時間は測れた仕事だけ開始・終了と中断をメモし、不明は未記録としてゼロと区別します。元の顧客記録は生成AIへ渡しません。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

選ぶ前に聞くベンダーへの質問

ECカート・POS・LINE連携・チャット接客・AIカメラ・画像ツールの候補ごとに使います。回答は見積書・規約・仕様書の該当箇所と一緒に残し、未回答は保留にします。

項目	提供元へ聞くこと	回答／根拠資料・箇所
費用・契約	初期・月額・機器・工事・配信・決済・連携・保守の内訳と税は？最低契約期間、自動更新、途中解約の費用・申出期限は？	[回答] ／ [資料]
自店での利用条件	雑貨店・実店舗で使える機能は？対象プラン・端末・言語、対象外の業種・アカウントは？管理画面のどこで確認できるか？	[回答] ／ [資料]
ベータ版・変更	ベータ版か？仕様・料金・提供終了の通知方法は？変更後の動作確認、有料移行を断る手順は？	[回答] ／ [資料]
データの保存	商品・売上・顧客情報、画像、入力・出力の保存場所と国、保存期間、閲覧者は？返却・削除の方法と確認手段は？	[回答] ／ [資料]
学習・外部提供	学習に使う情報と設定は？外部のAI提供企業へ渡すデータ・提供先・目的は？個人情報を除く処理と、その適用範囲は？	[回答] ／ [資料]
人の確認・訂正	出力の誤りを前提に、公開・登録前に人が確認できるか？自動返信は確認済みQ&Aから選ぶ型か？誤答時に人へ切り替えられるか？	[回答] ／ [資料]
既存POS・ECとの連携	商品マスタはどの列を取り込むか？原価・取引条件を除けるか？品番・JANの対応、価格・在庫の反映遅れや不一致をどう確認するか？	[回答] ／ [資料]
画像・撮影の扱い	画像ツールの商用利用条件は？AIカメラの撮影告知・利用目的の伝達はどよう行うか？掲示例と撮影を避けたい方への対応は？	[回答] ／ [資料]
停止・代替運用	障害時の連絡先は？自動返信・連携を誰が止めるか？未処理の問い合わせの引継ぎ、手作業への切替、解約後のデータ処理は？	[回答] ／ [資料]

候補 [\[\]](#)／回答者・回答日 [\[\]](#)／未回答項目・再確認日 [\[\]](#)／判定 [\[試行・保留・見送り\]](#)。プラン・端末・言語で利用可否が異なる例や、対象外アカウントのある例があります。

学習に使わないことと、外部送信・保存がないことは別です。カメラの告知はガイドブックの強制ではない配慮事項で、個人情報保護法の義務と区別します。掲示だけで適法と判断しません。確認日：2026年10月22日（生成AIの学習利用の説明は2026年10月21日確認）。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

小さく始める試行ワークシート

1. 困りごとを1つ選ぶ

困る場面 [例：接客が続くと、新入荷の商品説明まで手が回らない]

2. 1つの仕事で試す

仕事 [] / 使うAI・機能 [] / 対象外の仕事 []

渡す公開情報・空欄の型 [] / 既存の標準機能で足りるか []

3. 人が直して使う

確認者・代行 [] / 照合先 [商品マスタ・仕入れ先の表示など]

原産国・素材・価格・在庫・表現を確認し、使う場所 [] へ人が反映します。

4. 記録して振り返る

測る数字と定義 [P4から選択] / 記録担当 [] / 振り返る日 []

試す期間と日々の記録票

記録すること	記入欄
期間・費用	開始 [] ～終了 [] / 費用 [] / 有料移行の条件・申出期限 []
比較する条件	導入前の期間 [] / 対象業務・件数 [] / 入荷・催事・休業などの違い []
日々の記録	日付 [] / 対象件数 [] / 指標の値・単位 [] / 修正時間 [] / 未記録 []
振り返り	確認負担 [] / 誤り・直した点 [] / 残したい文面の型 [] / 困った点 []

続けるか・止めるか（編集上の判断例）

判断	確認する状態	次の行動
続ける	情報管理と人の確認ができ、費用・手間を受け入れられる	継続する仕事 [] / 次回確認日 []
見直す	記録不足や修正負担があり、使い方を決めきれない	変える点 [] / 再判定日 []
止める	誤入力、確認不能、予算超過などP4の停止条件に当たる	切替担当 [] / 停止・連携解除・削除確認日 []

期間は自店で決めます。数値の変化だけでAIの効果と決めず、商品や繁忙の違いも確認します。事故は終了日を待たずP8へ報告し、確認が済むまで対象の操作を止めます。記録票に顧客情報・原価を転記しません。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

ひな形2：スタッフ向け生成AI利用ルール

【店舗名】 改訂日【 】／承認者【 】

目的：お客様と取引先の情報を守り、確認済みの公開情報から下書きを作るために使います。

対象：【店舗】の店主・家族従業員・パート・アルバイト・委託スタッフ・出店作家を対象とします。委託・出店の方は、契約と適用する仕事を【責任者】と確認します。

使ってよいAI：【承認済みサービス・プラン・アカウント】のみ使い、個人アカウントは業務に使えません。管理担当【 】が契約と学習利用・保存・共有・連携の設定を確認し、確認日【 】を残します。

使ってよい仕事：【商品説明・POP・返信の型など】に限ります。AIから自動で送信・公開・登録はしません。

入れない情報：顧客名簿・購入履歴・決済情報、個人が分かる相談や口コミ、スタッフの個人情報は入力しません。仕入原価・卸の掛け率・取引条件・契約書・未発表の新商品も入れません。添付や連携先の情報も確認します。

取引先との秘密保持の約束、自店での秘密管理、入力可否に関する契約は【責任者】が確認します。名前の置換だけで安全と判断せず、個別情報は【 】のまま残します（P9～11）。

出力の確認者：作成者【 】が原資料と照合し、確認者【 】が承認します。不在時は【代行者】に回し、承認まで公開・送信を待ちます。個別の差し込みはAIの外で行います。

人の最終判断：原産国・素材は仕入れ先の表示から人が入れ、AIに補わせません。価格・在庫、効能や安全性のうたい方、返品条件・送料は【店主・店長】が確認します。効能は製造販売元の区分・表示、返品・送料は自店の通信販売の表記と照合します。仕入れ・取引条件・値付け・発注量も人が決めます。

AI生成画像：背景・装飾・POPの案に使い、生成した商品画像を商品写真として載せません。実物と違う印象にせず、利用規約と素材の権利を【確認者】が確認します。他店・作家の写真を無断で読み込ませません（P16）。

記録：P8に利用ごとに記入します。保管先【 】／閲覧者【 】／保存期間【 】。顧客情報・原価や原文は記録票へ転記しません。

迷ったとき：入力・共有を止め、【相談先・連絡方法】へ相談します。誤入力・誤送信も速やかに報告し、履歴を消すだけで対応を終えません。

見直し：【頻度】と規約・設定・担当の変更時に【担当】が更新します。最新版【置き場所】を共有し、P8に周知の記録を残します。

本ルールは編集上の運用例です。個人情報保護委員会の生成AI注意喚起等を踏まえ、入力を制限しています。確認日：2026年10月22日（学習利用の説明は2026年10月21日確認）。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

利用記録・周知・報告を残す

利用記録票（利用ごとに記入）

日付 [] / 利用者 [] / 仕事 [] / AI・プラン・アカウント区分 []
 入れた情報の種類 [商品の公開情報・空欄の返信用ひな形など] / 入力前確認 [済・保留]
 照合した資料・版 [] / 直した点 [] / 確認者・確認日 []
 公開・送信 [可・修正後に再確認・不可] / 理由 []
 掲載・送信先 [] / 実行担当・日時 [] / 相談・報告の管理番号 []

ルールの周知・同意の記録（対象者ごとに記入）

対象ルールの版・改訂日 [] / 説明者・説明日 []
 私は、使えるAI、入力しない情報、公開前の確認者、迷ったときの報告先を確認しました。
 自分に適用される利用ルールに同意し、不明点は入力前に相談します。
 区分 [店主・家族従業員・パート・アルバイト・委託スタッフ・出店作家]
 適用する仕事 [] / 氏名・確認サイン [] / 確認日 []
 質問・個別に確認した事項 [] / 回答者・回答日 []

事故・ヒヤリハットの報告フォーム

管理番号 [] / 発見日時 [] / 報告者 [] / 報告先・時刻 []
 起きたこと [仕入原価を入力した・お客様の名前を入れた・原産国が補われた等]
 AI・機能 [] / 情報の種類・件数 [] / 入力・公開の前後どちらか []
 公開・送信先と現在の状態 [] / 止めた操作 []
 確認用記録の保管先 [閲覧を制限した場所] / 対応する責任者 []
 対応 [提供元への連絡・削除依頼・掲載訂正・専門家への相談等] / 担当・期限 []
 対応結果・確認日 [] / 再発防止 [] / 再開の承認者・日 []

これらの票は店内で保管し、生成AIに入力しません。報告は原価・顧客名・原文を貼らず情報の種類で伝えます。入力・共有を止めて責任者へ連絡し、関係者への連絡や本人への通知・当局への報告の要否は責任者と専門家・窓口で確認します。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

ひな形3：入力NG早見表

文章作成用の生成AIで採用する、お店の運用例です。法律上の分類を一律に決める表ではありません。元の資料は店内で保管し、必要な公開情報だけを人が取り出します。

区分	情報	扱い方・差し込み欄
入れない	顧客名簿・会員の氏名、電話、住所、LINE名、メール	名簿や画面を添付せず、 〔宛名〕 〔連絡先〕 はAIの外で記入します。
入れない	購入履歴と氏名の組み合わせ	注文一覧を貼らず、 〔商品A〕 の案内など一般的な要件にします。
入れない	カード番号等の決済情報	明細・決済画面も渡しません。支払状況は人が所定の環境で確認します。
入れない	クレームで個人が分かるやり取り	原文・画面の写しを渡さず、個別事情を除いた対応の型を頼みます。
入れない	仕入原価・卸の掛け率・取引先ごとの取引条件	値を伏せた 〔単価〕 〔支払条件〕 の欄だけ作ります。契約と秘密保持の約束を人が確認します。
入れない	契約書の内容・未発表の新商品情報	契約書や企画書を添付しません。取引先との約束と自店の秘密管理を確認します。
入れない	スタッフの個人情報	氏名・連絡先・給与・個別事情を渡さず、記入用の型だけ作ります。
置き換える	相談の要件・贈り物の用途・問い合わせ項目	お客様A、 〔商品A〕 、 〔希望〕 などにし、識別につながる背景を削ります。P10参照。
入れてよい	商品の公開情報：素材・サイズ・産地・用途・公開価格	仕入れ先の表示と公開版を照合し、必要な項目だけ使います。原価の列は外します。
入れてよい	公開済みのブランド説明・営業時間・一般的なFAQ	自店で利用できる情報か、更新日はいつかを確認し、個別の顧客情報を混ぜません。

営業秘密は、有用性・秘密管理性・非公知性の要件で定義されます。原価や取引条件が該当するかは個別の判断です。取引条件の入力可否は契約書で確認し、迷ったら入力せず **〔責任者〕** へ相談します。

根拠：個人情報保護法（e-Gov）、個人情報保護委員会の生成AI注意喚起、経済産業省「営業秘密」。区分の整理は編集上のものです。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

置き換えるときは、要件だけを残す

NG欄は避ける入力構造を示した例です。実際の氏名や取引条件を埋めてAIに渡さないでください。置き換えは人がAIの外で行います。

NG：渡さない構造	置き換え後の依頼文の例
[氏名] の購入日・商品・口コミ原文を貼り、返信を頼む	接客へのお礼に返す文を、[口調] で作ってください。お客様Aの来店日や購入品には触れず、お礼と[案内先] の欄を残してください。
[氏名・住所] と贈り先の個別事情を渡し、ギフトを選ばせる	転居祝いの相談に返す型を作ってください。[商品A] の公開情報 [] を使い、予算・在庫・配送先は空欄に。提案理由と[包装の案内] を分けてください。
仕入れ先名・原価・掛け率入りのメールを丸ごと翻訳する	[商品A] のサンプルの有無を尋ねる英文と対訳を作ってください。宛先・数量・納期・支払条件は [] で残し、条件を提案・承諾しないでください。
注文番号・氏名・配送日・クレーム原文を貼って解決策を頼む	商品不具合の連絡を受けたときの確認票を作ってください。お客様Aについて、[申し出] [店が確認した事実] [未確認] を分け、返金や交換を決めないでください。

場面別：AIへ渡す範囲の運用例

場面	渡す範囲	人が手元に残すもの
口コミ返信	お礼・接客への不満など一般化した要件、口調	投稿者名、原文、購入・来店履歴、個別回答
ギフト相談	公開の商品説明、個人を識別できない用途	贈り先の事情・住所、価格・在庫・包装の最終確認
売れ筋の整理	公開してよいと店主が確認した商品区分・価格帯・販売数等の列	顧客情報・原価・取引条件。発注量・値付けの決定
仕入れ先への英文メール	一般的な質問項目と空欄の型	単価・契約・相手の連絡先、未発表の商品情報
クレームの整理	個別事情を含めない分類項目と対応票の型	やり取り、証拠写真、本人の情報、対応の判断

置き換えただけでは安全が確定しません。商品名や日付の組み合わせから取引先が分かる場合もあります（一般論・編集上の判断）。不要な情報は削り、残る場合は入力を保留します。

差し込みは出力を確認した後、AIの外で行います。仕入れ・取引条件・値付け・発注量の最終判断は店主・店長が行います。根拠：個人情報保護法・個人情報保護委員会の注意喚起・経済産業省「営業秘密」。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

送信ボタンの前に：入力前の5つのチェック

確認	自店で確かめること
□ 1 使う環境	承認済みのアカウントか。契約・学習利用・保存・共有の設定を確認したか。個人のアカウントで代用していないか。
□ 2 個人の情報	氏名・連絡先・購入履歴・決済情報・スタッフの個人情報がいないか。口コミやクレームの原文を貼っていないか。
□ 3 仕入れの情報	原価・掛け率・取引条件・契約書・未発表の商品情報がいないか。秘密保持の約束と契約を人が確認したか。
□ 4 添付と組み合わせ	文章だけでなく画像・添付表も確認したか。商品名・日時・背景から相手が分からないか。不要な列や情報を外したか。
□ 5 目的と確認者	この下書きに必要な情報だけか。空欄を推測で埋めない指示があるか。出力を読む [確認者] が決まっているか。

置き換えは、AIに渡す前に行います



名簿や契約書をAIに渡して『個人情報を消して』とは頼みません。消す作業は人が行い、AIには空欄の型だけを頼みます。

生成AIの種類・契約ごとの注意

確認する区分	契約と設定画面で見える点
個人向け	入力の学習利用の扱いや停止設定は提供元で異なります。無料・有料だけで判断せず、使うアカウントの条件を確認します。
組織向け	学習に使わないとする説明がある場合も、対象の契約・サービス・機能を確認します。法人契約だけで入力可能な情報を広げません。
どちらも	学習利用と、外部送信・保存・人による確認は別に確認します。規約が変わったら利用ルールを見直します。

『学習しない』は『外部に送られない・保存されない』という意味ではありません。法人向けでも、お客様の情報や仕入条件を入れてよい理由にはなりません。

誤入力に気づいたら入力・共有を止め、P8の報告フォームで責任者へ連絡します。根拠：個人情報保護法・個人情報保護委員会・経済産業省「営業秘密」（2026年10月22日確認）。学習利用の扱いは各生成AI提供元の説明（2026年10月21日確認）。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

ひな形4：商品情報の確認表（商品マスタ）

商品ごとに下の項目を一つの表にそろえ、公開用の列だけ取り出します。これは編集上の整理で、公式の手順ではありません。原本の保管先 [] / 更新担当 [] を決めます。

原本にそろえる項目	記入欄	AIへ渡す列／渡さない列
品番・JAN・商品名	[品番] [JAN] [商品名]	公開済みで必要な列だけ渡します。
仕入れ先	[仕入れ先・照合先]	内部の照合用として残し、渡しません。
素材・サイズ・重さ	[素材] [寸法・単位] [重さ・単位]	仕入れ先表示と一致した公開列だけ渡します。
産地（原産国）・取扱い上の注意	[原産国] [注意・使用条件]	人が表示から入力した公開列だけ渡します。
食品に触れるか・電気用品か	[該当・未確認] [確認資料の場所]	内部の確認記録は渡さず、承認済みの公開説明だけ渡します。
価格・在庫・包装	[公開価格] [在庫] [包装可否]	公開価格等の必要な列だけ。送信・公開前に人が再確認します。
原価・仕入れ先ごとの条件	[店内で別管理する参照先]	渡しません。抽出用の表に含めません。

公開前の確認シート（商品1点ごと・店内保管）

商品名・品番 [] / 仕入れ先の表示・確認資料の保管先 []

- ☐ 原産国は仕入れ先の表示から人が入れた。AIの推測を使っていない。
- ☐ 素材・取扱い表示は仕入れ先の表示と同じ。対象品目の品質表示事項を落としていない。
- ☐ 食品に触れる商品は、適合を確認できる情報を受け取った。ポジティブリスト制度は合成樹脂製が対象。該当性・確認結果 []。
- ☐ 電気を使う商品は、対象品目とPSE等の表示の有無を人が確認した。結果 []。
- ☐ アロマ・入浴剤・ハンドクリーム等は、製造販売元の区分と表示の範囲を確認した。区分・使用する表現 []。
- ☐ 価格・在庫・ラッピング可否を確認した。未確認・対象外とした理由 []。

確認者 [] / 確認日 [] / 公開の可否 [] / 保留事項・確認先 []

表の内容を変えたら、EC・POS・POPの文章を同じ日に作り直し、反映状況を [記録先]に残します。原産国・素材・価格・在庫・効能や安全性のうたい方は店主・店長が最終確認します。

根拠：消費者庁・厚生労働省・経済産業省の各資料（法令の確認点はP14～15）。商品マスタの列の整理は編集上のものです。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

商品表示・価格・効能の言い換え表

言い換えは編集例です。空欄は裏付けを確認して人が入れます。表現を弱めるだけで問題が解消するとは限りません。

使いたくなる言い方	起きうる問題（根拠）	言い換え例	確認すること
日本製・〇〇製	原産国を誤認させる表示（景品表示法・原産国表示）	原産国：〔仕入れ先表示から人が記入〕	国名・ブランドの印象から推測しない。
当店通常価格・通常価格より〇%オフ	実態のない比較価格（景品表示法・二重価格）	販売価格は〔税込額〕です。	同じ商品を比較価格で販売した実績。
最安値・地域No.1・SNSで大人気	根拠のない優良・有利誤認（景品表示法）	〔確認済みの特徴〕の商品を扱っています。	順位等を使うなら調査の出所・対象・時期。
安全です・アレルギーが出ない・肌にやさしい	安全性の断定・効能の誇張（薬機法・景品表示法）	成分・使用上の注意は〔表示内容〕です。	製造販売元の区分・表示、表現の裏付け。
リラックス効果・眠れる	アロマ等の区分や効能範囲との不一致（薬機法・化粧品の効能の範囲）	〔表示で確認した香り・使用方法〕です。	化粧品・医薬部外品・雑貨の区分を小売側で決めない。
食洗機OK・電子レンジOK・耐熱〇℃・食品に安心	用途・性能の推測（家庭用品品質表示法・食品衛生法）	取扱いは〔仕入れ先の表示と同じ内容〕です。	使用条件・耐熱表示、合成樹脂製の適合情報。
届く日・送料無料・返品不可	実際の取引条件との食い違い（特定商取引法）	引渡時期〔 〕／送料〔 〕／返品条件〔 〕。	特定商取引法に基づく表記と同じ内容か。
AI生成の商品イメージを商品写真として掲載	実物より優良に見せるおそれ（景品表示法・優良誤認）	商品写真は実物を撮影。装飾案には〔用途〕を明記。	実物との違い。画像の確認はP16。
ビフォーアフター・使用感の口コミを広告と分かつらず掲載	広告の隠蔽・効果の誤認（ステマ規制・優良誤認）	広告：〔提供・依頼の関係〕／〔確認済みの内容〕。	広告表示、本人の同意、撮影条件・表現の裏付け。

口コミは見返りを示して依頼しません（Googleのポリシー）。返信で購入履歴や個別事情を明かさず、広告は広告と分かる表示にします。課徴金の所管・率はP15の表で確認します。

原産国・素材・価格・在庫・効能や安全性のうたい方・返品や送料の条件は、店主・店長が最終判断します。言い換えの整理は編集上のもので、根拠は表中の各法令・公的資料です。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

雑貨で関係する法律のチェック表①

扱う商品と表示内容に応じて、公式資料と仕入れ先の表示を照合します。AIが出した法律名や『問題ありません』という回答は、確認の根拠にしません。

法令・ルール	関係する場面	人が確認すること	根拠
景品表示法：優良誤認・有利誤認	素材・効能・順位・価格等をECやPOPに掲載	実際より著しく優良、または著しく有利と誤認されないか。表示を裏付ける資料を残します。	消費者庁
原産国の不当な表示	外国語のブランド名・国旗・国名を含む商品説明	原産国を判別しにくくしないか。原産国は実質的変更行為が行われた国。個別の判定はAIに任せず、仕入れ先表示と窓口で確認します。	消費者庁
二重価格表示	当店通常価格・セール・割引率	同一商品を、その比較価格で実際に販売したかを記録で確認します。目安は下段。	消費者庁
家庭用品品質表示法	かばん・タオル等の商品登録、説明文の短縮	対象は施行令等で定めた品目だけ。消費者庁の対象品目一覧で該当性を確認し、表示事項を落とさず仕入れ先表示と照合します。	消費者庁
食品衛生法：器具・容器包装のポジティブリスト	食品に触れる合成樹脂製の商品	対象は合成樹脂製。仕入れ先から適合を確認できる情報を受け取れるかを確認項目にします（編集上の運用例）。	厚生労働省
薬機法の広告ルール	アロマ・入浴剤・ハンドクリーム等の効能表現	化粧品・医薬部外品・雑貨の区分は製造販売元の表示で確認し、小売側で決めません。区分と効能の範囲を照合します。	薬機法（e-Gov）

「当店通常価格」の目安：消費者庁「表示に関するQ&A」は、一般的な目安として、表示時点から8週間さかのぼり、その価格での販売期間が商品の販売期間の過半、通算2週間以上、最後の販売日から2週間経過していないことを示しています。個別の判断を決めるものではありません。

表示を公開する前の記録（AIには渡さず店内で保管）

商品・品番 [] / 掲載先・見直す表現 [] / 該当するルール [] / 照合した資料の保管先 []
未確認事項・問い合わせ先と回答 [] / 修正内容 [] / 公開可否 [] / 確認者・確認日 []

出典：消費者庁（表示規制・二重価格Q&A・家庭用品品質表示法）、厚生労働省（器具・容器包装、化粧品の効能・広告基準）、e-Gov（各法令）。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

雑貨で関係する法律のチェック表②

法令・ルール	関係する場面	人が確認すること	根拠
特定商取引法：通信販売	ECの広告・購入画面・配送と返品のご案内	価格・送料、支払時期と方法、引渡時期、事業者情報等の表示事項。返品可否・期間・送料負担は省略できません。引渡しから8日以内は撤回・解除ができ、広告で特約を表示していればその特約によります（送料は消費者負担）。	特商法ガイド
電気用品安全法（PSE）	電気を使う商品の販売・陳列	対象品目は経済産業省の一覧で確認。対象の電気用品は、PSEマーク等の表示がなければ販売・陳列できません。	経済産業省
個人情報保護法	名簿・購入履歴・会話をAIに入力	取得時の利用目的の通知・公表、AIの規約・学習利用を確認。本資料の運用では顧客情報を入力しません。	個人情報保護法ほか
営業秘密（不正競争防止法）	原価・掛け率・取引条件・未発表商品	有用性・秘密管理性・非公知性の要件を踏まえ、秘密保持の約束と自店の管理を確認。入力可否は契約書で確認し、該当性を一律に決めません。	経済産業省
著作権	写真・デザインの転載やAI生成	既存の著作物との類似性と依拠性の両方が認められれば侵害となり得ます。文化庁の整理は法的拘束力がなく、個別の適法判断ではありません。	文化庁
ステマ規制	商品提供・依頼を伴う投稿	広告なのに広告と分からない表示にしません。依頼・対価の関係を確認し、広告と表示します。	消費者庁
Googleの口コミポリシー・返信	口コミ依頼・低評価への返信	投稿・修正・削除の見返りを示しません。返信はオーナー確認が必要で、人が下書きを読み管理画面から投稿します。	Googleヘルプ

課徴金：所管と率を分けて確認する

法律	所管	率・計算の対象
薬機法	厚生労働大臣	4.5%。課徴金対象期間の当該医薬品等の対価の合計額。
景品表示法	内閣総理大臣（消費者庁）	3%。課徴金対象期間の当該商品・役務の売上額。

出典：e-Govの各法令（2026年確認）。所管と率の整理で、すべての違反に一律に適用されるものではありません。意匠・おもちゃ／ベビー用品の安全基準は確認していません。仕入れ先と所管官庁の公式で確認してください。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

ひな形5：画像・撮影・AIカメラの確認表

確認	使用前に確かめること
☐ AI生成の商品画像	AIで作った画像を商品写真として載せず、実物と違って見せません。実際より著しく優良に見える表示は、景品表示法の優良誤認の観点で確認します。
☐ 背景・装飾・POPの案	生成画像を背景や装飾の案に使い、商品の形・色・量・付属品を誤認させないか確認します。商用利用を認める公式説明の例もありますが、使うツールの利用規約と利用条件を確認します。
☐ 写真・デザインの権利	作家・メーカー・他店の写真やデザインを無断で載せず、AIに読み込ませて似た画像を作ります。利用許諾の範囲・確認記録 [] を残します。
☐ 自店写真の補正	色・質感・大きさなどを実物と違う印象にしていないか、現物と照合します。確認者 [] / 撮影・補正内容 []。
☐ お客様の写り込み	顔や背景等から個人を識別できる写真は個人情報に当たり得ます。撮影目的・掲載先を説明し、下の同意欄で掲載範囲を確認します。
☐ AIカメラ・店内撮影	撮影している旨の掲示と利用目的の伝達を準備します。告知場所・開始時期 [] / 画像の保存・利用条件の確認先 []。
☐ 出店先のモール	写真の最新規定を出店先のモールで確認します。確認した規定・日 [] / 掲載可否の確認者 []。

店内写真の掲載同意（例・AIに入力せず店内保管）

撮影・掲載の目的 [] / 掲載先 [店のSNS・EC等を具体的に] / 掲載予定期間 []

掲載する写真・範囲 [] をご確認ください。顔や氏名が写らない配慮 [撮影位置・トリミング等] を行います。

撮影・掲載はお断りいただけます。削除のお申し出は [窓口・連絡方法] へお願いします。対応方法は [担当] からご案内します。

上記の範囲での掲載：☐ 同意する ☐ 同意しない / 同意日 [] / 確認サイン []

説明担当 [] / 公開前の確認者・日 [] / 削除のお申し出・対応記録 []

カメラ画像利活用ガイドブックの事前告知等は、強制ではない配慮事項です。個人情報取得時の利用目的の通知・公表等の義務とは分けて確認し、掲示だけで適法とは判断しません。概要資料を確認し、ver3.0は先頭のみ確認しています。

画像の運用は景品表示法の優良誤認の考え方を踏まえた編集上の整理です。消費者庁がAI画像を名指した文書は確認できていません。著作権は類似性・依拠性の両方を確認します（文化庁の整理）。根拠：消費者庁、個人情報保護法、経済産業省・総務省のカメラ画像利活用ガイドブック、画像生成AI提供元の利用枠の表示、文化庁。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

文例①商品説明の書き分け／②季節のPOP

文例①～⑩は実在の商品・実績ではなく、書き換えて使う編集例です。各依頼文にはP22の共通の安全文を添えます。〔 〕は確認後に人が埋めます。

① 依頼文：商品マスタの公開列から作る

雑貨店の商品紹介をEC・Instagram・店頭POP向けに書き分けてください。P12の商品マスタから公開列だけを渡します。商品名〔 〕／素材〔 〕／サイズ・単位〔 〕／原産国〔 〕／用途〔 〕／取扱い上の注意〔 〕／公開価格〔税込額〕。仕入原価・掛け率・取引条件は渡しません。

ECは仕様と注意を分け、Instagramは〔使う場面〕から紹介し、POPは見出しと短い説明にしてください。各媒体の長さ〔 〕／店の口調〔 〕。原産国・素材・効能を補わず、情報不足は〔要確認〕に。表示事項を短縮で落とさず、収まらない項目は別欄に残してください。

出来上がり例：同じ商品を紹介する

EC：〔用途〕に使う〔商品名〕です。〔確認済みの特徴〕を備えています。素材〔 〕／サイズ〔単位つき〕／原産国〔 〕／税込価格〔 〕。取扱い上の注意：〔仕入れ先の表示と照合した内容〕。

Instagram：〔使う場面〕の道具をお探しの方へ。〔商品名〕の〔確認済みの特徴〕をご紹介します。仕様・お手入れのご案内は〔商品ページ〕へ。税込価格〔 〕。

POP：見出し「〔用途〕を楽しむ、〔商品名〕」／説明「〔確認済みの特徴〕。税込〔 〕。取扱いの注意は〔表示場所〕でご確認ください」。

② 依頼文：季節の売場に置くPOP

季節〔 〕／売場〔 〕／商品〔 〕／公開済みの用途・特徴〔 〕を使い、見出し+サブコピーを3案。長さ〔 〕。効能や『期間限定』を事実以上に書かず、価格・割引は〔 〕のまま残してください。

② 切り口

出来上がり例：見出し／サブコピー

暮らしの場面 〔季節〕の支度を、ここから。／〔用途〕に使う〔商品名〕を集めました。

贈る気持ち 〔季節の行事〕に、小さな贈り物。／〔相手〕への品選びは〔相談場所〕どうぞ。

選ぶ楽しさ 〔色・柄〕から選ぶ、〔季節〕の一品。／〔商品名〕の違いは〔見本の場所〕でご覧いただけます。

公開前：原産国・素材は仕入れ先の表示から人が入れます。家庭用品品質表示法は施行令等で定めた品目が対象です。対象品目と表示事項を消費者庁の一覧で確認し、POPだけで表示を済ませた扱いにしません。価格・在庫・効能や安全性のうたい方は店主・店長が最終確認します。

割引を載せる場合：対象〔 〕／期間〔 〕／割引〔 〕／条件〔 〕。比較する通常価格の販売実績を確認します。根拠：消費者庁の品質表示・原産国・二重価格資料、厚生労働省の広告基準。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

文例③Instagram／④ギフト相談

③ 依頼文：投稿の切り口から台本まで

商品の公開情報〔商品名・用途・特徴・価格〕をもとに、切り口を『新入荷／贈り物／使い方』で提案し、選んだ〔切り口〕のキャプション・ハッシュタグ・リール台本を作ってください。長さ〔 〕／口調〔 〕。映像は自店で撮影し掲載条件を確認したものを使い、AIには渡しません。P22の安全文に従ってください。

台本は『撮る場面／字幕／話す言葉』に分けてください。新入荷は入荷日を、使い方は取扱い表示を確認した内容だけ。商品提供等による広告投稿は、広告と分かる表記欄を設けてください。

出来上がり例：贈り物の切り口

キャプション：〔相手〕へ贈るなら、〔選ぶポイント〕から選んでみませんか。〔商品名〕は〔確認済みの用途・特徴〕。税込〔価格〕、包装は〔条件・料金〕です。ご相談は〔窓口〕へ。〔広告投稿の場合：広告・提供関係が分かる表記〕

タグ案：#〔商品カテゴリー〕 #〔用途〕 #〔季節の行事〕。実際の内容に合うものだけを選びます。

リール台本：全体を映す／字幕〔商品名〕／『〔用途〕の贈り物をご紹介します』→特徴を映す／字幕〔仕様〕／『〔確認済みの特徴〕です』→包装見本／字幕〔料金・条件〕／『包装のご相談は〔窓口〕へ』。

④ 依頼文：予算に合わせた3提案

店頭・LINE・DM用のギフト返信を作ってください。予算〔包装・送料を含むか〕／相手〔一般的な関係のみ〕／用途〔 〕／好み〔個人を特定しない条件〕／候補商品の公開情報〔 〕。候補から3案を選び、商品・選ぶ理由・税込額・追加費用を並べます。候補不足は補わず〔要確認〕に。在庫・包装・のし・配送の確約はせず、P22の安全文を添えます。

④ 返答の部分

出来上がり例

最初に伺う 〔用途〕の贈り物ですね。ご予算〔 〕には、包装代や送料も含めてお考えでしょうか。

候補を並べる 使う場面から、〔商品A〕は〔理由〕、色や柄からなら〔商品B〕は〔理由〕、組み合わせるなら〔商品C〕は〔理由〕で候補になります。各税込額は〔A〕／〔B〕／〔C〕です。

条件を伝える 包装〔可否・料金〕／のし〔可否・料金〕／配送〔可否・送料・時期〕です。在庫は〔確認時点〕の内容をご案内します。ご希望は〔窓口〕へお知らせください。

送信前に人が在庫・価格・包装・のし・配送を確認し、総額が予算内か照合します。宛名や配送先はAIの外で扱います。作家・メーカー・他店の写真は無断転載せず、商品提供を伴う広告は広告と分かる表示にします。根拠：消費者庁のステマ規制・特商法ガイド、文化庁の著作権資料（P15・16）。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

文例⑤ 口コミ返信／⑥ LINEの案内

各依頼にP22の安全文を添えます。口コミ・問い合わせの原文や画面は渡さず、個人を特定しない一般的な場面に置き換えます。名前を消すだけで入力可とはしません。

⑤ 依頼文：3パターンから選ぶ

〔品選びへの好意的な感想／接客への不満／店頭とECの価格差〕への返信の型を、丁寧・短め・あたたかめの3パターンで作ってください。事実や原因を補わず、個別の購入内容を公開しないでください。返金や特典を約束せず、確認が必要な内容は〔個別窓口〕へ案内します。

出来上がり例：良い口コミへの返信

品選びについてのご感想をありがとうございます。〔公開してよい一般的な話題〕のお言葉をうれしく拝見しました。また贈り物をお探しの際には〔相談窓口〕でお手伝いできれば幸いです。〔店舗名〕

出来上がり例：接客への低評価

接客についてご期待に沿えず、申し訳ございません。いただいたお声を〔確認担当〕に共有し、対応を振り返ります。詳しい状況をお知らせいただける場合は〔個別窓口〕へお願いいたします。〔店舗名〕

出来上がり例：店頭とECの価格差

価格のご案内で戸惑われたとのこと、申し訳ございません。〔確認担当〕が表示内容を確認します。対象の商品は〔個別窓口〕でお伺いし、確認後にご説明いたします。〔店舗名〕

⑥ 依頼文：配信と個別返信を分ける

〔新入荷／セール／在庫の問い合わせ〕のLINE文面を作ってください。公開情報〔商品・税込価格・日付・販売場所・条件〕のみ使い、長さ〔 〕、口調〔 〕で、『通常価格』や割引率は実績確認後に人が記入するので〔 〕のまま。宛先・購入履歴は渡しません。

⑥ 場面	出来上がり例
新入荷	〔商品名〕を〔入荷日〕から取り扱っています。〔確認済みの特徴〕をご覧いただける場所は〔店頭・商品ページ〕です。税込〔価格〕／お問い合わせ〔窓口〕。
セール	〔期間〕、〔対象商品〕を税込〔販売価格〕でご案内します。対象外〔 〕／利用条件〔 〕。比較価格を載せる場合は〔確認済みの通常価格・割引〕。詳細は〔案内先〕をご覧ください。
個別問い合わせ	〔商品名〕のお問い合わせをありがとうございます。在庫と〔受取方法〕の対応を確認し、〔返信予定〕までにご案内します。お取り置きは〔確認済みの条件〕をご確認ください。

口コミは見返りを示して依頼せず、投稿・修正・低評価削除と引き換えの割引や景品も示しません（Googleのポリシー）。返信は店主・店長が事実を確認し、人が管理画面から投稿します。Googleでの返信にはオーナー確認が必要で、審査後に公開されます。

『通常価格』はその価格で実際に販売した実績を人が確認します（消費者庁）。LINEは配信通数に応じて月額プラン・追加配信の可否が異なります。配信前に管理画面と公式料金表を照合してください（LINEヤフー for Business、P25）。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

文例⑦英文の仕入れメール／⑧配送・返品

⑦ 依頼文：短い英文と日本語の対訳

海外の仕入れ先への問い合わせを、最低ロット・納期を聞くメールと、サンプル・支払い条件を聞くメールに分けてください。件名と日本語訳を付け、取引先名・商品名は [] で残します。注文や条件への承諾を意味する文は加えないでください。

英文A：最低ロット・納期

Subject: Order quantity and dispatch schedule

Dear [Contact], Could you let us know the minimum order quantity for [item] and the estimated time from order confirmation to dispatch? Please also advise whether mixed items can meet the minimum. Best regards, [Sender]

対訳：[担当者] 様。[商品] の最低注文数量と、注文確定から発送までの目安を教えてください。異なる商品の組み合わせで最低数量を満たせるかもお知らせください。[差出人]

英文B：サンプル・支払い条件

Subject: Sample availability and payment terms

Dear [Contact], Are samples of [item] available? Please advise the sample fee, shipping charge, payment methods and payment timing. This is an inquiry, not an order. Best regards, [Sender]

対訳：[担当者] 様。[商品] のサンプルは用意できますか。サンプル代・送料・支払い方法・支払い時期を教えてください。今回は問い合わせであり、注文ではありません。[差出人]

⑧ 依頼文：ECと店頭の案内

公開済みの配送・返品規定 [] と包装案内 [] を使い、EC用と店頭用に整えてください。特定商取引法に基づく表記と条件をそろえ、発送時期と到着時期を区別します。未確認の返品条件・送料は [要確認] にし、『返品無料』などを足さないでください。

⑧ 場面

出来上がり例

EC：配送

件名：[商品] のお届け・包装のご案内

発送時期は [起算点・目安・休業日の扱い]、到着の目安は [確認済みの条件] です。送料 [地域別の金額・追加条件] / 配送方法 []。

EC：返品

お客様都合の返品は [可否・対象条件・受付期間]、送料負担は [] です。不良・誤配送の場合は [対応・連絡期限・費用負担] をご確認ください。ご連絡先 [窓口] / 手順 []。

包装・のし（EC・店頭）

包装は [対応商品・種類]、税込 [料金]、お渡しの目安 [] です。のしは [可否・申込方法]。店頭では表書き・お名前をスタッフが直接伺います。

各依頼にP22の安全文を添えます。単価・取引条件・契約は店主・店長が決め、原価・取引条件・契約書はAIへ貼りません。配送・返品・送料も人が最終判断し、案内文は特商法に基づく表記と照合します（消費者庁・特商法ガイド）。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

文例⑨売れた記録の整理／⑩新人の接客練習

⑨ 依頼文：数字を作らず、判断材料を整理

次のCSVを整理してください。対象期間 [] / 列 [商品記号・カテゴリー・公開価格帯・曜日・販売数] / 販売数の定義 [返品・取消の扱い]。顧客情報・注文番号・原価・掛け率・仕入れ先・取引条件・未発表の商品情報は除き、必要なら商品名を記号に置き換えています。

使うのはCSVにある数字だけです。集計が必要なら使用列・計算方法を示し、入力値と集計値を分けてください。欠損をゼロにせず、元の行を示してください。売れ筋・動きの少ない商品・曜日や価格帯の傾向を『確認できた内容／根拠の行／追加で確かめる点』で整理します。発注数・値引き・値付けは決めず、理由や将来の販売数を推測しないでください。

出来上がり例：店内で照合するメモ

売れ筋：対象期間の販売数で [商品記号] が [集計結果]。根拠 [行・計算方法]。比較する期間・営業日 [要確認]。

動きの少ない商品：記録にある [商品記号] は [集計結果]。欠品・販売開始日の影響 [要確認]。CSVにない商品は判断対象にできません。

曜日・価格帯： [曜日] の [価格帯] は [集計結果]。根拠 [行・計算方法]。営業日数や値引き期間の違い [要確認]。

⑩ 依頼文：店のルールを空欄で残す

新人向けに、下表の場面の『お客様の質問／返答／店長に引き継ぐ点』を作ってください。実際の会話や個人情報は渡しません。包装料金・のし・置き置き等の店のルールは [] のまま、人が埋めます。商品情報は公開列 [] だけを使います。

⑩ お客様の質問・場面	返答の例
予算内でギフトを選びたい	[用途] でお使いになる贈り物ですね。包装を含めたご予算は [] でよろしいでしょうか。[商品] の [特徴] をご案内します。
のしを付けたい	のしは [対応範囲] で承ります。表書きのご希望を伺い、迷う点は [担当] に確認します。
色違いの在庫はある？	[色・品番] の在庫を確認します。お取り置きの可否・期限は [担当] からご案内します。

客役を頼む追加文：『[場面] のお客様役になり、一問ずつ質問してください。終了後に確認不足と店のルールから外れた点を指摘してください。未記入のルールは作らないでください』。

各依頼にP22の安全文を添えます。売上記録も、店主が公開してよいと確認した列・範囲だけに絞り、集計は元のPOS・表計算と人が照合します。売れた記録だけでは販売ゼロの商品や在庫は分かりません。発注量・値付け・値引きは店主・店長が最終判断します。確認日：2026年10月22日

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

AIに頼む依頼文の型

下のひな形を貼り、場面に合う欄だけを書き換えます。個別の宛先・仕入れ先・条件の差し込みは、AIの外で行います。

共通の安全文（毎回、依頼文に添える）

元の情報を変えないでください。分からない所は推測せず **[要確認]** と書いてください。送信・公開・登録はしないでください。お客様の氏名など個人が分かる情報、仕入原価・取引条件・未発表の商品情報は使わず、**[]** の差し込み欄のままにしてください。

役割

あなたは雑貨店の文章作成補助です。商品の仕様や取引条件を判断せず、確認済みの情報から読みやすい下書きを作ってください。

場面

仕事 **[商品説明／POP／SNS／返信／案内／練習]** ／目的 **[]** ／読み手 **[]** ／掲載・送信先 **[]**。

入れる情報

商品マスタの公開列 **[商品名・素材・サイズ・原産国・用途・注意・公開価格]** ／公開済みの店の案内 **[営業時間・包装・配送等]** だけ。未記入欄はそのまま残してください。

出力の形・使わない言い方

[見出し／本文／確認項目] に分け、長さ **[]**、案の数 **[]**、口調 **[]** で。根拠のない原産国・素材・由来、順位・人気・割引、効能や安全性の断定、在庫・到着日・返品・送料・仕入条件は書かないでください。

確認

不明な点は **[要確認]** とし、確認事項を末尾にまとめてください。公開・送信はせず、店主・店長が直すための案だけを出してください。

依頼文を良くする足し方（編集上の整理）

困ったこと	追加する指示の例
店の口調と違う	[自店で書いた公開文の短い見本] に合わせてください。他店の文章は写さず、呼びかけは [] にします。
空欄を推測で埋めた	[該当箇所] は元の [] に戻してください。資料にない情報は、確認事項として分けてください。
断定や誇張がある	[該当表現] を削り、入力した用途・仕様・問い合わせ先だけで書き直してください。

原産国・素材・価格・在庫・効能や安全性のうたい方、返品・送料、仕入れ・取引条件・値付け・発注量は店主・店長が最終判断します。出力が自然でも根拠確認は省きません。入力前はP9～11、公開前はP23で確認します。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

出力の確認と生成AIの選び方

観点	公開・送信前に人が確認すること
事実	原産国・素材・サイズと単位を、仕入れ先の表示・商品マスタに照合。対象品目の表示事項が抜けていないか。
効能・安全性	製造販売元の区分・表示の範囲か。効能・使用感・安全性をAIが足していないか。
価格・日時・在庫	税込価格・割引根拠・期間・在庫を照合。発送・到着、送料・返品条件が公開規定と一致するか。
個人情報・仕入情報	氏名・購入履歴・原価・掛け率・取引条件が混ざっていないか。差し込みはAIの外で行ったか。
口調・店らしさ	[店の挨拶・文体] に合うか。急がせず、問い合わせ先や次の行動が分かるか。
最終確認者	店主・店長 [] ／代行 [] が [要確認] と空欄を解消し、掲載先・宛先・日時まで確認したか。

直し方（Before → After）：『日本製の **[商品]**』 → 『原産国：**[仕入れ先の表示から人が記入]**』。『眠れる香り』 → 『香り：**[製造販売元の表示にある説明]**』。『明日届きます』 → 『発送時期 **[]** ／お届けの目安 **[確認済みの条件]**』。

料金は公式の表示をそのまま確認する

出典：提供元	個人向け有料の例	組織向けの例
OpenAI	\$20/月	年払い\$20/ユーザー/月、月払い\$25。2ユーザー以上
Anthropic	月払い\$20、年払い\$200一括（月額換算\$17表示）	年払い\$20/席/月、月払い\$25
Google	日本語の公式ページで月額2,900円	年払い・期間固定\$14/ユーザー/月、フレキシブル\$16.80
Microsoft	\$9.99/月	\$23.50/ユーザー/月（年払い）

各社に無料で使えるものがあります。円換算・合算はせず、同一条件の比較でもありません（Googleの個人向けと組織向けは別契約、Microsoftの有料例は業務アプリ等を含むセット）。確認日：2026年10月22日。恒久価格ではなく、金額・プラン・利用上限は変わります。出典：各社の公式料金ページ（OpenAI／Anthropic／Google／Microsoft）。

学習利用は個人向けと組織向けで異なります。契約と設定画面で確認してください（各提供元の公式説明、2026年10月21日確認）。学習しないことは、外部に送られない・保存されない・人が確認しないことと同じではありません。組織向けでも顧客情報や仕入条件を入れてよい理由にはなりません。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

公的な資料で確認しておくこと①

資料名と所管を手がかりに原典を開きます。法令・行政の解説と、民間サービスの規約は分けて読みます。自店で再確認した日と担当は [] に記録してください。

資料・制度	確認する要点	確認日
経済産業省『電子商取引に関する市場調査』（令和7年度）	「生活雑貨、家具、インテリア」は家具等を含み、雑貨店だけの市場ではありません。	2026年10月22日
総務省『情報通信白書』／中小企業庁『中小企業白書』	企業のAI活用の調査です。雑貨店の数字ではなく、自店の成果を示すものでもありません。	2026年10月22日
消費者庁：家庭用品品質表示法／対象品目一覧	対象は施行令等で定めた品目だけです。該当品目の表示事項を仕入れ先の表示と照合します。	2026年10月22日
消費者庁：原産国の不当表示／二重価格・表示に関するQ&A／優良誤認／ステマ規制	原産国をAIに補わず仕入れ先の表示を確認し、「当店通常価格」は販売実績と照合します。関与した投稿は広告と分かる形にします。	2026年10月22日
消費者庁：特定商取引法ガイド「通信販売」	価格・送料・引渡時期・返品条件を確認します。返品に関する事項は広告で省略できません。	2026年10月22日
厚生労働省：器具・容器包装のポジティブリスト制度	対象は合成樹脂製です。食品に触れる対象商品は、適合を確認できる情報を仕入れ先に確認します。	2026年10月22日
厚生労働省：化粧品の効能の範囲／医薬品等適正広告基準	アロマ・入浴剤等の区分を製造販売元の表示で確認し、効能の表現を照合します。小売側で区分を決めません。	2026年10月22日
経済産業省：電気用品安全法／営業秘密／カメラ画像利活用ガイドブック	PSEの対象は品目一覧で確認。秘密情報は契約と管理方法を点検します。ガイドブックの配慮事項は強制ではなく、法令の義務とは区別します。	2026年10月22日
Googleヘルプ／Mapsユーザー作成コンテンツのポリシー	返信は人が確認して管理画面から投稿します。口コミの投稿・修正・削除と引き換えの特典は示しません。	2026年10月22日
e-Gov：個人情報保護法／個人情報保護委員会：生成AIの注意喚起	利用目的、個人を識別できる情報、入力 of 学習利用等を確認します。お客様の名簿を下書き用AIに渡しません。	2026年10月22日
文化庁『AIと著作権に関する考え方について』	既存著作物との類似性・依拠性の両方が判断に関わります。この文書に法的拘束力はありません。	2026年10月22日
e-Gov：薬機法／景品表示法	広告規制の条文を確認します。課徴金の所管・率は法律ごとに異なります（P15）。	2026年10月22日

原典の確認状況：EC調査は公表本文を確認し報告書PDFは未取得。カメラ資料は概要を確認し、ver3.0は先頭のみ確認です。

公的な資料②／補助金・費用の見方

確認日：2026年10月22日。締切日は公開時に事務局ページで再確認してください。掲載の料金は固定ではありません。契約前に税・利用条件・追加費用を確かめます。

制度・出典	期限と確認すること
デジタル化・AI導入補助金2026／事務局	通常枠の掲載締切は2026年10月30日17:00（予定）。登録ITツールが対象で、AI機能を有するものとして支援事業者が申請したツールかを確認します。
小規模事業者持続化補助金〈一般型・通常枠〉第20回／事務局・J-Net21	2026年11月5日受付開始、12月15日17:00締切。事業支援計画書の発行受付は12月4日まで（予定）。経営計画に基づく販路開拓等が対象で、採択審査があります。

小規模企業者の基準や従業員の数え方は補助金ごとに違うため、公募要領と窓口で確認します。利用したい機能 []・対象経費 []・契約時期 [] を照会し、回答を残してください。生成AIの月額利用料を対象経費として見込まず、個別に確認します。

確認先：it-shien.smrj.go.jp/schedule/ ／ r6.jizokukahojokin.info ／ J-Net21 j-net21.smrj.go.jp/news/nskto6000001zxd4.html ／ 定義：中小企業庁 chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html

LINE公式アカウントの料金プラン（税別）

プラン	月額	無料メッセージ／追加
コミュニケーション	0円	200通／追加不可
ライト	5,000円	5,000通／追加不可
スタンダード	15,000円	30,000通／追加は1通あたり「～3円」、配信数で変動

出典：LINEヤフー for Business「料金プラン」（2026年確認）lycbiz.com/jp/service/line-official-account/plan/。AIチャットボット（β）は別の有料オプションで月額3,000円（税別）。店が確認・設定したQ&Aから回答を選ぶ型です。実際の返信には契約が必要で、Q&Aは店で更新します。ベータ版で仕様が変わり得るため、対象業種・アカウントかは管理画面で確認します。出典：同、2025年11月13日発表（/jp/news/line-official-account/20251113/）。

「公式発表のある例」を読むとき

ECカードの商品説明の下書き、POSの売上要約・予測、チャット接客、商品提案、翻訳、画像の案づくりには公式掲載例があります。使える機能・プラン・端末・言語、商用利用の規約を提供元に確認します。売上予測も判断材料で、値付け・発注量は人が決めます。

事例は発表者の言葉であり、第三者の検証ではありません。元の件数が小さい、比較期間が短い、古い事例、チャットだけでなく施策全体の結果という場合があります。自店で同じ結果になるとは限りません。実店舗かECかも分けて読み、P5の質問表に確認事項を残します。

AIカメラ：公式表示のある費用例

提供元の公式ページ（2026年確認）の1例は、機器代金38,500円・月額利用料1,870円・人数集計AIオプション月額2,420円です。いずれも税込、台あたり、設置工事費別。保存期間などのプラン条件があります。1社の例であって標準的な費用ではありません。見積りでは [台数・保存期間・設置工事・契約期間] をそろえ、撮影の告知と利用目的も確認します（P16）。

ひな形（例）であり、法的助言ではありません。契約・個人情報・商品表示・広告表現は、お店の責任者と専門家・窓口に確認してください。

作って終わりにしない：置き場所と見直し

【店名】 運用管理票（編集上の例）

原本の置き場所 [] / 編集者 [] / 承認者 [] / 改訂日 []

入力NG表の掲示先 [] / 文例の共有先 [] / 利用記録の保管期間 []

見直す人 [] / 代行 [] / 見直しの頻度 [] / 次回日 []

スタッフ入替時：説明する人 [] / 確認サインの保管先 [] / 権限を追加・解除する人 []

料金・制度・規約の変更時：公式資料との照合担当 [] / 旧版の回収・差替方法 []

商品入替時：商品マスタの更新担当 [] / 仕入れ先の表示の保管先 [] / EC・POS・POPの反映確認者 []

運用チェック10項目

確認	自店で確かめること
□ 1	原本の改訂日と承認者が分かり、店頭でも最新の文例を参照できる。
□ 2	家族従業員・パート・アルバイト・委託スタッフ・出店作家にも、担当業務のルールを説明した。
□ 3	承認済みアカウントを使い、学習・保存・外部提供・共有の条件を確認した。
□ 4	名簿・購入履歴・決済情報・仕入原価・掛け率・取引条件・契約書・未発表の商品情報を、添付も含めて入力から外した。
□ 5	商品入替時に商品マスタを更新した。変更した情報はEC・POS・POPの文章も同じ日に作り直し、表示を照合した。
□ 6	原産国・素材・価格・在庫・効能や安全性のうたい方・返品や送料の条件は、店主・店長が最終確認した。
□ 7	仕入れや取引条件・値付け・発注量は店主・店長が決めた。公開・送信前に空欄・宛先・店らしい口調も確認した。
□ 8	写真の権利・掲載同意、商品と画像の一致、広告の表示、口コミ依頼の方法を確認した。
□ 9	スタッフ入替時の権限を見直し、誤入力の報告先・利用停止・代替運用を共有した。
□ 10	P4・6の記録で修正の手間や対応漏れを振り返り、継続・変更・停止を人が決めた。

ひとり店主は接客中に確認を詰め込まず、【閉店後などの確認時間】を決めます。未確認の文は下書きのまま保管します。見直しで残った課題 [] / 次の対応 [] / 担当・期限 []。商品マスタの更新方法は編集上の整理です（P12）。

効果は店舗・事業者により異なり、成果を保証するものではありません。

よくある質問／AI-LEAPについて

Q AIを使うと店の個性は消える？

店の個性は店主が決めます。AIには下書きを頼み、**「よく使う言葉」****「使わない言葉」**を添えて、出来上がりを自店の言葉に直します（P22・23）。

Q 無料のAIで足りる？

公開情報の説明文で試し、利用枠と修正の手間を見て判断します。料金・学習利用・保存・共有の条件は契約と設定画面で確認します。有料でもお客様の情報を入れてよい理由にはなりません（P11・23）。

Q お客様の名簿や購入履歴をAIに入れてよい？

本資料の下書き作成では入れません。「お客様A」に替えても、ほかの情報との組み合わせで本人が分かる場合があります。一般的な内容と**「 」**だけで型を作り、個別の情報はAIの外で差し込みます。迷う場合は入力を止めて確認します（P9～11）。

Q 商品説明をAIに書かせて「日本製」と入れてよい？

AIに原産国を推測させません。仕入れ先の表示を人が確認して商品マスタに記入し、その公開列だけを下書きに使います。確認できなければ公開を保留します（P12～14）。

Q ひとり店主で最初にやるなら？

編集上の提案は、公開情報がそろった**「商品」**の説明文の下書きです。P17の文例で試し、原産国・素材・価格・在庫を自分で確認して**「確認する時間帯」**に直してから公開します。かかった時間をP6に残し、続けるか判断します。

FREE CONSULTATION

自店の運用と利用ルールを一緒に整理する

株式会社AI-LEAPでは、Instagram・LINE・ECの運用と売上データをつなぐ考え方を一緒に整理したい方へ、無料オンライン相談をご案内しています。**「困っている業務」****「試したい文例」**をお聞かせください。商品データ・顧客情報・仕入条件の共有は不要です。

無料相談を予約する

https://schedule.ai-leap.jp/tajima/session?src=wp_zakka_ai_reibun

ご注意：効果は店舗・事業者により異なり、成果を保証するものではありません。ご相談のみで契約をお約束するものではありません。

株式会社AI-LEAP / 確認日：2026年10月22日。本資料は確認済み情報と編集上の運用例に基づきます。制度・料金・規約は利用時に公式資料で再確認してください。